



第38号  
 令和5年3月10日  
 発行  
 熊本市北区  
 高平 2-20-35  
 曹洞 浄国寺  
 編集者  
 中山 義昭



# 令和五年 春季彼岸会法要 三月二十四日 (金) 11時。本年も縮小して、開催致します。

彼岸法要は、今年まで昨年と同様の形での実施と致します。参詣者の人数も、40名に限らせて頂きます。お詣りを希望される方は、お寺まで申込みの電話を入れて下さい(096-344-7614)。尚、今まで行ってきたYOU TUBEの無線配信は、委託業者の都合もあり、今年、行いません。ご了承ください。

新型コロナウイルスの被害も治つたように見えますが、まだまだ続いています。今年は、通常の形に戻す事も考えましたが、感染症の2類から5類(ペスト級からインフルエanza級)への移行を待つて、即ち夏のお盆施餓鬼供養まで、結論を延ばしました。可能かどうかは状況次第になります。

### お詣りされる場合は

今回の春彼岸の法要も昨年と同じように、数名の方丈様(お坊様)に手伝いをお願いして法要を厳修します。しかし、コロナ前と同じ形にすると、参詣者の数も百名を超えますし、大間(中央の畳敷きの部分)に僧侶が十数名となり、感染の可能性が高い状態になります。しかし、年に2回くらいは、お寺に足を運んで貰い、ご先祖様の供養をして、「今 生きている自分は、先祖が居て、縁があつて、存在しているのだ。有難い事なのだ」という事実を感じて頂きたいという気持ちも強くあります。密を避けるために参加人数を四十名に限らせて頂きますが、お寺でお詣りをしたい方は、ご参加下さい。お寺にお電話で申し込んで下さい。申し訳ありませんが、先着順とさせて頂きたいと思ひます。

### 供養だけはして欲しい方は

寺には行けないが、供養だけはして欲しいと思われる方もいらっしゃると思ひます。これも、お電話で申し出て下さい。その際「〇〇家の供養をお願い致します」と伝えて頂ければ、俗名や戒名はこちらで調べての読込供養も可能です。しかし、浄国寺も檀家の数が増え、同姓の方も増えました。フルネームでお伝え下さい。又、世帯主の方の姓と〇〇家の先祖の名前が異なる場合(〇〇家の世帯主が別姓等)も多いようですので、その点も注意してお伝え下さい。

### 供養料(お布施)はどうすれば

いつも、此の通信に書いてますが「お布施」は、僧侶が読むお経に対しての報酬ではありません。布施行とは自分以外の他者(先祖も含む)に、自分のできる事を自ら与える事であり、他者の歓びを自分の歓びと感ずるための一つの修行です。そして、財施といつて自分の財物を、自分を生み育ててくれたご先祖様や先人に対して、感謝の気持ちをもって施す事、これが「お布施」の一つの形です。決して、お寺への読経代金ではありません。だから、金額も決めていません。お墓や納骨堂に参詣に来られた時に、封筒に入れて渡し

て頂ければ、尊前にお供えします。法要の際は檀信徒総供養として供養は致します。戒名や俗名を讀込んだの供養を希望される方は、前もってお持ち下さい（振込用紙等必要な方はご連絡下さい）。

### お彼岸って何？

毎回書いてますが、「お彼岸」とは読みの通り「彼の岸」向こう岸一です。どこの向こう側かと言えば、我々が今住んでいる「此の世界」の向こう岸です。そして、我々の住む世界は、娑婆（シヤバ）と言ひ苦しみの世界です。そして、苦しみから解放された世界が涅槃（ねはん）（ニルヴァーナ）と言ひ、ここが向こう岸つまり彼岸です。そして、ご先祖様は、仏になり（成仏）彼岸から見守つて下さっています。その事に気づき、感謝の気持ちを持つ事、これが彼岸の法要です。

### ハリアフリー工事完成

近頃、テレビのCMの中で、足の腰の薬の宣伝が増えてきます。これも高齢化社会の進展でしょう。実際、本堂の正面階段が辛くて、お寺参りが難しくなっている方も多そうです。かく言う私も、昨年五月に腰椎骨折をして、段差や階段を避ける傾向が出始めました。

たとえ、車椅子であっても御本尊様の前で読経を聞きたい方にも、是非足を運んで頂きたいと思い、納骨堂の一階を通り、車椅子でも本堂でお詣りができるように、全てスロープで行ける工事が終了しました。



納骨堂廊下～本堂



納骨堂玄関



本堂～納骨堂廊下



納骨堂玄関一廊下



納骨堂玄関内部

これで、車椅子等でも本堂まで移動が可能になりました。

### 宗務所長就任

前回通信で、前田通信で、権大教師という位階に就いた事を報告しましたが、昨年末、今度

### 定例木曜坐禅会

毎週木曜日 午後八時より

当山本堂にて

一炷（約四十分）坐禅をして、仏教や禅の著述に関する話（約二十分）。今は道元禅師著の「普勸坐禅儀」。会費会則一切なし、初めの方にはご連絡下さい。

は、熊本県第一宗務所の所長という役職が回つてきました。熊本県は歴史的経緯から、天草地区（第二宗務所）とそれ以外の全県下（第一宗務所）と別れています。天草を除く熊本県の知事にあたる役です。幼稚園もあり固辞したのですが、年齢や経験から受けざるを得ない状態でした。会議や出張雑務も増え、辟易（へきえき）してきます。檀信徒の皆様にはご迷惑をかけます。

令和五年 浄国寺予定

四月二十九日（土）午後二時

松本喜二郎 墓前祭

喜二郎翁 追憶供養

谷波観音供養

七月三日（月）午前十一時

施餓鬼会法要

お盆檀信徒先祖総供養

十月日二十八日（土）午後五時

「いま 心ZEN」

仏教講演会

併設企画「お寺でジャズ」

鈴木良雄（b）&The blend

### 身辺雑記

国連が、日本国を先進国から外したそう。結果、韓国や台湾より遅れた国の枠組み（中進国）になつてしまつた。近頃思う事。それは、政治等の問題も含め、日本人という民族が劣化しているのではないかと。もし、そうなら由々しき事だ。長い伝統の中で培つてきた日本人の民族性が「今だけは、金だけは、自分だけ」のグローバルイズムの名を借りたエゴイズムに飲み込まれていたら、恐ろしい事になる。世界でも類を見ない程の勤勉さを持ち、和を愛してきた日本人の国民性（民族性）が戦後七十数年で崩壊したのだろうか？SDGsと言う運動が流行っている。一見、内容は素晴らしいと見える。非のつけようがない言葉が並んでいる。流されやすいのは、日本人の大きな欠点かも知れないが見事にその弱点を突かれた運動だ。運動をリードしている世界の人物（ゴア元副大統領、ビル・ゲイツ達を始めとする世界的メジャー）が何を狙っているかを今一度考察すると共に、日本人が智慧として生活に溶け込ませた「お互い様、勿体ない」等を思い出すべきではないか。大量生産、大量消費をリードしてきたのは誰かを冷静に思い出すべきだろう。一神教の人々と自然崇拝を含め多神教である日本人とは、思考の構造と倫理感覚は異なっている。上とか下とは別に、その差異を理解すべき所だと思ふが、一神教世界が進歩した世界と長い間刷り込まれてきた。今こそ、脚下照顧、足許の再点検を！